

暑気払い

7月30日(木)畜産資源学研究室の2009年暑気払いが行われました。手料理に定評のある畜資の飲み会ですが、今回も女性陣が美味しい料理を作ってくださいました。今回のメニューは、幻の肉「見蘭牛」のすき焼き、留学生シェフ・スリタヤニさんによるミゴレン、刺身盛り合わせ、熊谷先生からいただいた野菜の煮出し、卒業生の田端さんからのお中元「餃子」等々と盛りだくさんのラインナップでした。準備してくださった皆さん本当にありがとうございました。

広岡先生の上半期の総括および乾杯の音頭を皮切りに暑気払いは、スタート。すき焼きとミゴレンに箸が集中し、料理主任の中川さんが作り直してもあつという間になくなってしまふ始末。男性が多い研究室の宿命です。刺身の盛り合わせも数枚しかない大トロ

を巡って普段では見られない争いが起こっていました。食も飲みも進み、皆さん良い感じになってきた頃に他研究室の方々が参加し、飲み会はさらにヒートアップ。次の日が平日だと忘れてしまうくらい楽しい暑気払いとなりました。前期ゼミも終わりあまり全員で集まらなくなってしまった時期に皆で集まって御飯を食べる事が出来、楽しかったです。(kim)



トマト? 畑で収穫しました。

目次:

広岡先生の随筆～ ◎時間について	2
牧場実習で山羊談義	3
駒井家住宅	3
皆既日食	4
お店紹介◎ ASAO酒店	4
お誕生日会	4
お知らせ	5

祇園祭り(ω)/

7月16日、ちくし+育種の有志で日本三大祭のひとつ、祇園祭に行ってきました。当日は宵山ということもあり140万人近い人出でした。梅雨真っ只中でしたが雨にもほとんど当たらず、古都京都に千年以上連続と続く由緒正しき祭りを存分に楽しむことができました。

祇園祭は実は一ヶ月にわたって行われる長ーいお祭りで、いろいろな行事があります。その中でも7月14日から17日にかけて行われる宵山、山鉦巡行は祇園祭のハイライトで、一番盛り上がる時期です。

今年は四条烏丸を中心にお酒を片手にどぞろ歩きつつ、動く美術館ともいわれる鉦と山を



堪能してきました。お酒だけ堪能している人もいたような気もしないでもないですが、かわいい女の子を物色している人もいたような気もしないでもないですが、しかしまあみんなそれぞれ楽しめたので、とても素敵な夏の夜でした。夏の京都は大文字の送り火や宇治川の花火など、楽しい行事がまだまだたくさんあります。いもトゴですわ～。暑さに負ける暇はありません！精一杯遊びましょう！



かとう

7月中旬になっても、京都ではじめじめしてしましたね～。集中豪雨の被害もあって、『やっぱり地球が何か変化を起こしているのかも』と考えさせられます。今年の関西地方の梅雨明けは、平年より2週間以上も遅い8月3日だったそうです。

今日は一転、いいお天気に恵まれました。青空には夏らしい真っ白な雲が浮かんでいます。せみの声がうるさいくらいで、ついに夏休み到来といった感じです。来週はもうお盆、帰省ラッシュがちょっと心配です。

好評連載 広岡先生の随筆

⑤時間について



オランダに家族とともに留学していた時、不思議な経験をした。3歳の娘が急に道路に飛び出し、危うくバイクにひかれそうになった。そのとき、急に時間がスローモーションになり、飛び出した娘と突っ込んできたバイクがコマ送りのように見えた。間一髪でかすだけで済んだが、そのかすった瞬間から時間が再び通常のスピードに戻ったのを見た。このような現象は、非科学的で、客観



的にいえば目の錯覚ということになるだろうが、今でもその時の光景は脳裏に焼き付いて離れない。実は私の妻も、その時、同じものを見、経験したという。

この経験以来、私はもしかすると時間は一つではなく、われわれがみんな共有している絶対的な時間と人それぞれが持つ独自の相対的な時間があるのかもしれないと思うようになった。娘がバイクにひかれそうになり、その極度の精神的なショックと緊張から、私と妻は絶対的な時間と相対的な時間のずれを見てしまったのかもしれない。科学者という立場にある私がこのようなことを言うこと自体恥ずかしいことであるのかもしれないが、今思い出しても目の錯覚とは思えない。

人は、それぞれ寿命は同じではない。長生きする人もいれば短命な人もいる。突然の事故や病気は誰にでも偶然来るが、その点を考慮しても潜在的な寿命は人それぞれで違いがあるように思われる。人によって、細胞の活性や代謝は異なり、また食事の量や質も異なるため、その結果、寿命が異なるのは当然と言える。もしそうであるとすれば、人の潜在的な代謝や寿命は、人それぞれが持つ相対的な時間によって決まっているのかもしれない。新書版でベストセラーとなった本川(1996)の「ゾウの時間とネズミの時間」では、さまざまな哺乳類の体重をx軸とし、基礎代謝量あるいは寿命のデータをy軸としてプロットし、その関係を見たところ、不思議なことに基礎代謝量は体重の3/4乗に比例し、寿命は体重の1/4乗に比例すると述べられている。さらに生涯の脈拍の総数は、さまざまな哺乳類でほぼ等しくおよそ20億回になるとされている。このことは、ゾウとネズミの寿命の長さは全く異なるが、それはそれぞれの持つ相対的な時間の違いに依存し、ゾウもネズミも生涯の心拍数が同じであることから、生きている感覚は同じであることを意味していると考えられる。

大胆な仮定であるが、もし絶対的な時間軸と相対的な時間軸があるとすれば、動物が生を得るために最初に試される試練は、その絶対的な時間に自分の相対的な時間をシンクロさせることなのかもしれない。その試練に失敗したものは生を受けることができず、その試練に成功したもののみが生を受けられるのかもしれない。まったくこのことは科学的な根拠はないが、私にはそう思えてならない。

生物学にはまだまだ未知の現象や因果関係が多く、その解明は、科学者の未来永劫にわたって尽きぬ課題である。だから、チャレンジングでやりがいもあり、楽しいものである。

本川達雄(1996)「ゾウの時間ネズミの時間」中公新書、中央公論新社

広岡博之

牧場実習で山羊談義

7月27～31日に附属牧場で行われた2回生の牧場実習(畜産技術論と実習I)にお邪魔してきました。牧場実習では、毎年「研究トピック」として、各分野が持ち回りで、研究課題を実習履修生へ紹介していますが、今年は我が畜産資源分野がその担当になり、私が紹介者になったという訳です。

この研究トピックは、実習後の夕食と入浴が済んだ最も眠気を襲う時間帯に行われるので、そんな時間があつたことすら忘れてしまうという幻の講義(^_^;)。出発前から「何人起きてますかね～」と言われつつ27日午後、牧場へ向かいました。



話のネタは、もちろん山羊。約1

時間かけて山羊の魅力を存分に話してきました。睡魔はなかなか手強くて、山羊話もタジタジでしたが、最後に紹介した木登り山羊と、びっくり山羊の映像は、全員がかぶりつきで見てくださいました(^_^)。

さて、附属牧場といえば、夜の懇親会が楽しみのひとつです！今回は、牧場の北川先生と、サンプリングに来られていた生体機構学分野の久米先生、学生さんたちと時間を忘れておしゃべりしました(また独演会だったという話が…)。

今回の附属牧場訪問では、北川先生のお取り計らいで、近隣の山羊農家さんを訪ねたり、牧場の草地に夜出現した野生の鹿を見に行ったり、久米先生に丹波ワインのワイナリー工場見学へ連れて行っていただいたりと盛り沢山の内容でした。秋の牧場実習へも行きたいなあ～♪♪ (ようこ)



去年の山羊サミットで大好評だった山小屋(福知山市)さんの「やぎのたまご」。7月18日に、新商品ができたそうです。その名も「やぎまる」。不思議な新食感スイーツとのこと。NHKでもすでに紹介され、「生キャラを抜く人気」とか…?!是非味わってみたいですね!



駒井家住宅

7月とある土曜日。熊谷先生に誘われて、素敵な空間を訪れました。熊谷先生が、ジョギングの途中で見つけられたその空間とは…

北白川の疎水近くに、築80年の洋館があります。1927年に米国人建築家ウィリアム・メレル・ヴォーリスによって、当時の京都帝国大学理学部教授、駒井卓博士の住居として建築されたこの建物には、窓がたくさんあって自然光が独特の雰囲気を出しています。2階のサンルームからは、比叡山と左大文字山が間近に見えます。書斎には、遺伝学研究の著書がたくさん並べられ、こちらも興味深いものです。260坪の敷地内には、離れや温室のほか、様々な果樹が植えられています。農学部から歩いて10分ほどのところにある、ひっそりとした観光名所。先人の研究生活に思いを馳せながら皆さんも覗いてみてはいかがでしょうか？



公開日：毎週金・土曜日10時～16時(7月第3週から9月第1週と12月第3週～2月末までは休館)入館料：大人500円・中高生200円、住所：左京区北白川伊織町64 (ようこ)



ルーラルカプリ(岡山県)さんの飲む山羊ヨーグルトと山羊チーズを頂きました♪。山羊ヨーグルトは、ほんのり甘く、チーズはあっさりしていてお料理やケーキにアレンジできそうでした。美味しかったです～。

皆既日食

7月22日、国内で皆既日食が観測されました。当日の京都の天候は曇り。畜産資源では、前日から手作りの日食観測グッズを準備した人もいて期待していただけに、ちょっと残念な気持ちでしたが、日食が最大になるという11時前、外に出てみました。空には、厚い雲がどんよりと広がっていました。心なしかやや薄暗い感じもしましたが、日食のためではなく、雲のせいだなあ…という感じで空



を流れる雲を見上げていました。すると、少し雲が薄くなったところから、三日月のような太陽が！雲のお陰で、裸眼でも眩しくなく、はっきりと観測することができました（観測グッズの出番は…）。畜産資源以外にも、農学部では、たくさんの人が研究の手を休めて、大空のショーを楽しんだようです。

（ようこ）

お店紹介⑥ ASAQO酒店

毎回ご好評いただいている、このコーナーですが、今回はちょっと志向を変えて、大学近くの酒屋さんを御紹介します。

北門から御影通りを西へ、スーパー生鮮館の先にある「ASAQO」酒店。ちょっとしゃれた外観のリカーショップです。一般的なお酒はもとより、世界のビールにワイン、日本酒、焼酎、洋酒、リキュール類まで何でも揃います。ここでは、毎月ワインの試飲会、不定期で日本酒の試飲会を行っています。ワインの試飲会では、毎回様々なコンセプトの元、7～9種類のワインを楽しむことができます。普段は、



なかなか手が出ないちょっと高級なワインも会費1,500円で味わうことができますよ（詳しくは、畜資ワイン同好会まで）。また、どんなお酒を買ったらいいか迷ったら、店長に相談してみましよう。シチュエーションや料理、値段に見合ったお望みのお酒を紹介してくれますよ！お店には、お酒のほかにワイングッズやおつまみ類も揃っています。年に一回開催される、気軽なワインパーティイベントも楽しいですよ。

住所：京都府京都市左京区田中野神町6 TEL:075-781-3210 定休日：日曜日



お誕生日会

前期ゼミの最終日、7月14日に恒例のお誕生日会が開かれました！

今回の主役、7月のお誕生日さんは大石先生と中川くんです。



2人ともリクエストはガトーショコラ♪M1の中川さんがおいしいケーキとクリームブリュレ作ってきてくれました！！皆ケーキにメロメロで「お店のよりおいしい！」と大絶賛でした。ご馳走様でした！！



（イベント係）

2009年ビアガーデン第一章

待ちに待ったビアガーデンの季節になりました。熊谷部長率いる畜資宴会部、総勢9名で出かけたのは、お決まりのホリディン京都。食べ重視の人も、飲み重視の人もビアガーデンの雰囲気にもまれてテンションは高く高く…大スクリーンに映し出されたニュースを見ながら(?)、いつも通り大いに盛り上がりました。



京都迎賓館



京都御所内にある京都迎賓館の一般参観に行ってきました。保安検査、本人確認、手荷物と上着の預け入れなどこれでもかというほどの厳重警備を受けて、やっと館内に入ることができました。京都迎賓館は、純和風建築です。畳の大広間は掘りごたつのある数寄屋造りで、晚餐室の壁面には、巨大綴れ織（西陣織）の装飾があり、内部の広さと、京都の伝統工芸の技に圧倒されました。

Department of Animal Husbandry
Resources, Kyoto University,
Faculty of Agriculture
Oiwakekyo, Kitashirakawa,
Sakyo-ku Kyoto 606-8502 Japan

電話 075(753)6365

FAX 075(753)6365

http://www.animprod.kais.kyoto-u.ac.jp/

GOAT BULLETIN



GOAT BULLETINは、皆様の投稿記事で成り立っています。形式・文字数は問いません。また、読者の方々からのご意見やお問い合わせも大歓迎です。下記のアドレスまでどしどし送信してください。

E-mail: yoko3t@kais.kyoto-u.ac.jp

お知らせ

今月のゼミ

夏季休業に伴い、8月・9月のゼミはお休みです。後期のゼミは10月6日（火）からの予定です。

なお、この期間中、学会および研究会へ向けての発表練習を行います。詳細は随時お知らせいたします。ゼミ係

研究室の動向

酒井君が8月4～9月3日まで、熊谷先生が8月6日から18日までネパールへ研究出張に出かけます。院試（修士課程入学試験）は8月18～20日です（がんばれ～）。8月27日からの関西畜産学会第59回大会（鳥取大学）では、熊谷先生、竹内さん、木村君が発表予定です。ちなみに山羊研究会（新潟）講演要旨提出締め切りは、8月21日（金）、肉用牛研究会（福島）講演要旨提出締め切りは8月31日（月）です。

今月のお誕生日会

今月のお誕生日さんは、西尾さん、石田くん、稲垣さんです。リクエストはそれぞれ、考え中☆、抹茶ムース、チーズケーキです。お楽しみに♪ 開催日程は、8月12日（水）15:00～@E-303です。お盆前ですが、ふるってご参加いただけると信じています！ イベント係り

今月のおみや

今月も、たくさんのお中元とお土産を頂きましたv(^)v。特大すいか、宇都宮餃子、高級クッキー、ハム、宝くじ(?!）、カステラ、ショートブレッド、北海道の美味しいものなどなど…ご馳走様でした！

2009年 8月の飼育当番表

日	月	火	水	木	金	土
7/26	27	28	29 竹内・スリタヤニ 体重測定Ⓞ	30	31	1
2	3	4	5 塚原・稲垣 体重測定Ⓞ・駆虫	6	7	8
9	10	11	12 石田・中川(靖) 体重測定Ⓞ	13 柳	14 中川(智)	15 石田・中川(靖)
16 石田・中川(靖)	17 イクバル	18	19 熊谷・木村(知) 体重測定Ⓞ	20	21	22
23	24	25	26 児嶋・加藤 体重測定Ⓞ	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5

編集後記 近頃、研究室ではスポーツクラブ通い人口が増えているようです。脂肪燃焼、体力維持、筋力アップなど目的は人それぞれですが、なかなか体を動かす機会が少ない研究生生活の中の、いい気分転換にもなりますね。トレッドミルやバイク、マシンを使ったジムトレーニングだけではなくスタジオでのエクササイズ、ダンスプログラム、夏の暑いシーズンはプールもいいですね。スポーツのあとはサウナでリラックス♪+ビールで乾杯(?)心身ともに健康で夏バテ知らず、と行きたいものです。